

平成 30 年度横浜市バスケットボール一般選手権大会兼横浜市民体育大会
兼平成 31 年度都市間交流スポーツ大会選考会 要項

1. 名称
平成 30 年度横浜市バスケットボール一般選手権大会兼横浜市民体育大会兼平成 31 年度都市間交流スポーツ大会選考会とする
2. 目的
広く市民各層のスポーツ振興とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、スポーツ交流を通じて健康で明朗な市民生活の確立を目的に開催する。
3. 主催
(公財)横浜市体育協会
横浜バスケットボール協会
4. 共催
横浜市民局
5. 主管
横浜バスケットボール協会
6. 期間
平成 30 年 5 月 5 日 (祝) ~ 平成 31 年 2 月 17 日 (日)

7. 参加資格

7-1 一般の部

次の 1)、2) に該当する選手の参加を認める。

- 1) 平成 30 年度横浜協会加盟または神奈川県協会各連盟にて日本バスケットボール協会加盟申請をおこなったチームの選手。
- 2) 日本バスケットボール協会に競技者登録をした選手で、横浜に在任在勤であり、1) のチームで大会参加申し込みをおこなった選手。ただし、「中学生、高校生の本大会への参加」と「横浜市民大会参加チームでの二重登録」は認めない。

7-2 MA (Middle Age) クラス, MM(Mama)クラス

次の 1) または 2) および 3)、4) に該当する選手の参加を認める。

- 1) 平成 30 年度横浜協会加盟または神奈川県協会各連盟にて日本バスケットボール協会加盟申請をおこなったチームの選手。
- 2) 日本バスケットボール協会に競技者登録をした選手で、横浜に在任在勤であり、1) のチームで大会参加申し込みをおこなった選手。
- 3) 昭和 53 年 4 月 1 日以前に生まれた男子(MAクラス)および女子(MMクラス)で競技者登録は 1 チーム 10 名以上とする。「横浜市民大会一般の部に参加しているチームとの二重登録」は認めない。

8. 競技方法

ブロック	競技方法		結果による次年度の昇降格
男子 1 部 (8 チーム)	予選リーグ (4 チーム) × 2 予選リーグ 結果による決勝トーナメント		8 位 → 2 部 1 位と入替戦 7 位 → 2 部 2 位と入替戦
女子 1 部 (6 チーム)	6 チームのリーグ戦		6 位 → 2 部 1 位と入替戦 5 位 → 2 部 2 位と入替戦
男子 2 部 (16 チーム)	2,3 部合同トーナメント	合同トーナメント上位 16 チームによる 2 部トーナメント	1 位 → 1 部 8 位と入替戦 2 位 → 1 部 7 位と入替戦 3 位以下 → 次年度 2 部
男子 3 部 (16 チーム)		合同トーナメント下位 16 チームによる 3 部トーナメント	上位 8 チーム → 次年度 3 部 下位 8 チーム → 次年度 4 部
女子 2 部	予選リーグ	2 部トーナメント	1 位 → 1 部 6 位と入替戦 2 位 → 1 部 5 位と入替戦 3 位以下 → 次年度 2 部
男子 4 部	1 ブロック 4 チームもしくは 5 チームによるリーグ戦 (予選リーグ 結果による順位決定トーナメント)		上位 8 チームが次年度 3 部 9 位以下 → 次年度 4 部
MA クラス MM クラス	リーグ戦 (現行の中学校と同じ競技時間)		なし

上記を基本とするが、男子 4 部・女子 2 部については参加チーム数によって変更する場合がある。

9. 大会規程

1) 代表者会議について

代表者会議は年 2 回おこなわれるが、それぞれ必ず出席すること。欠席をした場合はペナルティが科せられる。

2) ユニフォームおよびメンバー表について

ユニフォームは日本バスケットボール協会競技規則に従う。番号は、「0」、「00」、「1」、「2」、…、「99」までが現行の競技規則で認められている。「01」、「02」、…、「09」は番号として使用することができない。

着用するユニフォームの濃淡は日程表の左側に記されたチームが白色とし、ベンチはオフィシャル席に向かって右側とする。

コーチはゲーム開始10分前までにメンバー表をスコアラーに提出し、同5分前までにスコアシートに記入された氏名を確認し、最初に出場する5人のプレイヤーをスコアラーに知らせ、確認のサインをすること。

3) 審判およびオフィシャル

審判は帯同審判制をもとに審判委員会が割り当てる。「男女1部」・「男子2, 3部合同トーナメント1回戦」・「男女2部トーナメント」・「男子3部トーナメント」・「男子4部順位決定トーナメント」・「MAクラス」・「MMクラス」については、公認審判が割り当てられる。また、オフィシャル担当チームは同時に審判もおこなうことを原則とし、必ずレフリースーツを着用すること(短パン、運動着でないズボンでの審判は不可)。

審判およびオフィシャルは試合終了時スコアシートに氏名(フルネーム)とチーム名をそれぞれサインすること。

棄権・没収等により自チームの試合がなくなったときもオフィシャル、審判を行うこと。

やむを得ず審判を依頼する場合は、5日前までに審判担当者に依頼することとし、期日を過ぎてから依頼があった場合は、没収試合となる。

4) 棄権について

やむを得ず棄権をする場合には、試合当日7日前までに競技担当者に必ず連絡すること。ただし、試合がなくなったときもオフィシャル、審判を行うこと。

5) 没収試合について

以下の場合没収試合とする

- ① 参加義務のある審判講習会に欠席した場合
- ② 登録された帯同審判以外のものが審判を行った場合
- ③ 遅刻等により審判またはオフィシャルの義務を果たさなかった場合
- ④ 棄権に関する連絡が所定の期日を過ぎてから行われた場合
- ⑤ その他、駐車違反、ごみの不始末等、大会運営に支障をきたす行為があった場合

没収試合となった試合は練習試合として行い、競技に関する規程、オフィシャル、審判の義務等において、通常のゲームと同様に行う。

没収試合を行った場合は不戦敗(0-20)となり、各ブロックにより次のような処置となる。

- ① 2, 3部合同トーナメントでは、不戦敗となり、次期トーナメントでは3部所属となる。
- ② 2部および3部トーナメントでは、不戦敗の結果のみ。
- ③ 男子1部予選リーグでは、不戦敗となり、勝点にかかわらずリーグ最下位となる。
- ④ 男子1部決勝トーナメントでは、不戦敗の結果のみ。
- ⑤ 女子1部リーグでは、勝点が同点で並んだ場合、得失点差にかかわらず没収試合のあるチームを下位とする。
- ⑥ 男子4部リーグでは、勝点にかかわらずリーグ最下位となる。

没収試合をおこなったチームは「始末書の提出」「大会運営に関する奉仕活動」「次年度の登録時に誓約書の提出」が義務づけられる。

6) 順位決定方法

1部男子	リーグ戦は勝点方式とし、その結果にもとづいたトーナメント戦により順位を決定する
1部女子	リーグ戦の勝点により順位を決定する
2部、3部男女	トーナメント戦の順位により決定する(3位決定戦はおこなわない)
4部男子	リーグ戦の勝点により各ブロックの順位を決定し、そのうち1位による順位決めトーナメント、または各1位のゴールアベレージによって4部全体の順位を決定する

10. 大会参加料(予定金額)

1チーム 12,000円

11. 表彰

男女1部は1~3位を、男女2部、3部はそれぞれ1位、2位を表彰する。

男女1部優勝もしくはそれに準ずる成績をあげたチームは次年度都市間交流スポーツ大会参加チームとして推薦する。ただし、当年度参加チームは推薦除外とする(横浜大会開催年度は前年度参加チームを推薦除外とする)。また、都市間交流スポーツ大会開催状況により、参加できない場合がある。

12. 注意事項他

- 1) 大会期間中(試合中を含む)の事故・怪我等について主催者は責任を負わない。各自でスポーツ保険に加入する等、自己責任で対処すること。
- 2) 第1試合のチームは準備を、最終試合のチームは体育館の清掃・後片付けを必ずおこなうこと。
- 3) ゴミは、各自持ち帰ること。また、コート上の整理・整頓及び喫煙場所に注意すること。
- 4) 各会場への選手・チーム関係者の車での来場を原則禁止とする。駐車違反等のトラブルを絶対におこなさないこと。
- 5) 大会期間中、各会場敷地内全面禁煙とする。
- 6) 当日の体育館でのその他のことは、管理人及びコート主任の指示に必ず従うこと。
- 7) 上記規程以外の競技規則は、日本バスケットボール協会競技規則を適用する。ただし、コートデザインの制約がある会場については、コートデザインに関する規則については適用除外とする。

13. 問い合わせ先

横浜バスケットボール協会 yokohama-soumu@mail.goo.ne.jp